

唐津市立学校施設の耐震化状況の公表について

1 趣旨

学校施設は子どもたちが一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の方々の応急避難場所としての役割も果たすため、その安全性の確保はきわめて重要であり、学校施設等の耐震化は国においても最重要課題として位置づけられ、その推進が緊急の課題となっています。

本市におきましては、安全・安心な教育環境を整備・充実するために、市民の皆様のご理解をいただきながら学校施設の耐震化を進めてきた結果、市内の小中学校すべての建物が耐震化済の建物となっています。

2 唐津市立学校施設の耐震化状況について

令和5年4月1日現在、本市が有する小中学校施設は小学校33校、中学校18校の計51校であり、全棟数は220棟です。

全棟数のうち耐震性が低いとされる旧耐震基準により建築(昭和56年以前建築)された建物が120棟あり、これらについては耐震化済(耐震診断の結果耐震性があると判断された建物及びすでに地震補強が完了した建物)の建物です。

すなわち、全棟数のうち耐震化済の建物が占める割合(耐震化率)は100%となっています。

- $220\text{棟(全棟数)} - 100\text{棟(新耐震基準)} = 120\text{棟(旧耐震基準)}$
- $120\text{棟(旧耐震基準)} - 120\text{棟(耐震化済)} = 0\text{棟(未耐震化)}$
- $(100\text{棟(新耐震基準)} + 120\text{棟(耐震化済)}) \div 220\text{棟(全棟数)} = 100\%$ (耐震化率)

- $1\text{棟(新耐震基準)} \div 1\text{棟(全棟数)} = 100\%$ (耐震化率)

(令和5年4月1日現在)

学校区分	全棟数 A	新耐震基準 (S57年以後建設) B	旧耐震基準 (S56年以前建設) C	耐震化状況		耐震化率 (B+D)/A
				耐震化済 D	未耐震化 C-D	
小学校 (33校)	142棟	63棟	79棟	79棟	0棟	100.0%
中学校 (18校)	78棟	37棟	41棟	41棟	0棟	100.0%
計 (51校)	220棟	100棟	120棟	120棟	0棟	100.0%

※1 浜崎小学校虹の松原分校及び浜玉中学校虹の松原分校の2校については県所有建物であるため校数に含まれません。

※2 現在休校している入野小学校向島分校及び加唐小学校松島分校の2校は校数に含まれません。

3 唐津市立学校施設の耐震化状況一覧

唐津市立学校施設耐震化状況一覧